

「ミネラルウォーター」の支出

- 家計調査結果より -

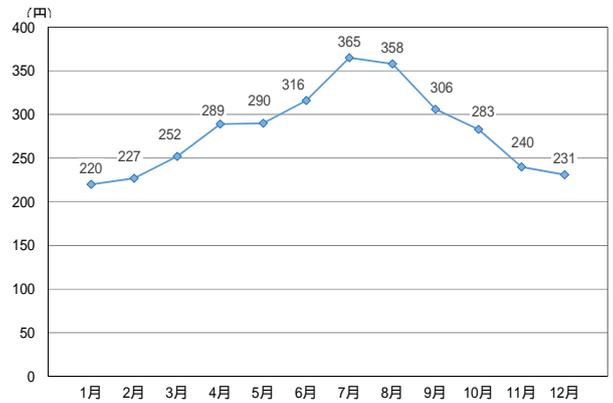


夏の暑さも一段と増し、冷たい飲み物がとてもおいしく感じられるようになってまいりました。皆様は、暑いときには何を飲んでその喉を潤しますか？今月は、冷やして飲む飲み物の中でも、「ミネラルウォーター」の支出について、家計調査（二人以上の世帯）の結果から見てみましょう。

ミネラルウォーターの支出は夏場が多い

まず、ミネラルウォーターの支出金額を2016年から2018年までの3か年平均で月別にみると、7月(365円)及び8月(358円)で多くなっています(図1)。

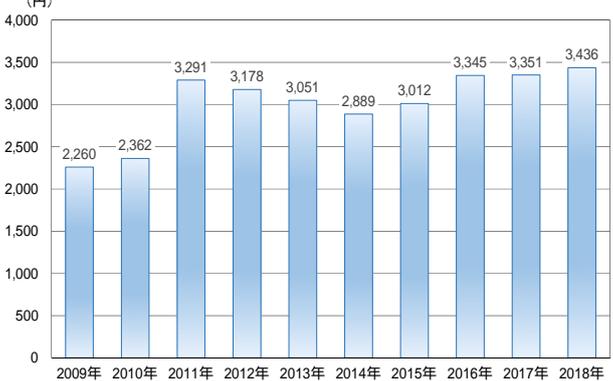
図1 「ミネラルウォーター」の1世帯当たり月別支出金額(2016~2018年平均)



ミネラルウォーターの年間支出は増加傾向

次に、世帯ごとの「ミネラルウォーター」の年間支出金額について、2009年から2018年までの推移をみると、支出金額は2011年に大きく増加(929円)し、その後2014年まで減少するものの、以降は増加に転じ、2018年(3,436円)に最も多くなっています。2011年は、3月に起きた東日本大震災により、各家庭で防災意識の高まりなどにより購入されたことなどが考えられます(図2)。

図2 「ミネラルウォーター」の1世帯当たり年間支出金額の推移(2009~2018年)



年間支出金額は那覇市が1位

最後に、「ミネラルウォーター」の1世帯当たり年間支出金額を都道府県庁所在市及び政令指定都市別にみると、那覇市(5,730円)が最も多く、次いで、浜松市、東京都区部、川崎市、水戸市などとなっています。また、那覇市の年間支出金額は全国平均(3,377円)の約1.7倍となっています(図3)。

図3 「ミネラルウォーター」の1世帯当たり年間支出金額の都道府県庁所在市及び政令指定都市別ランキング(2016~2018年平均)

